

発行 宇城市立 小川小学校 TEL43-0041

## ふれあいコスモス祭 11/10(日) 校長挨拶

子どもたちは、本日の「ふれあいコスモス祭」まで全体テーマ「心を1つにコスモス祭きずなを深め思いをつなぐ」のもと、みんなで心を合わせて発表を作り上げてきました。

ですから、子どもたちが緊張の中にもやる気のある姿をぜひ見て欲しいと思っています。指揮をじっと見て、大きな口をあげ、リズムをとり、歌い、演奏する姿。

自分たちの思いを、大きな声で伝えようとする姿。

きっと、皆様に、そんな子どもたちの姿が、気持ち、伝わるものと信じています。どうぞ、子どもたちに、たくさんの励ましの拍手をいただきますよう、お願い申し上げます。

また、午後からは、カルチャー教室が行われます。今日は、特別なカルチャー教室で1～3年生も参加します。一日、文化の秋をみんなで楽しみましょう。



【5年 伝えたい 未来を夢見て】



【2年 名前を見てちょうだい】



【1年 おおかみと7ひきの子やぎ】



【3・4年 合奏「ホル・ニュー・ワールド」】



【3・4年 合唱「YUME日和」】



【6年 ソーラン節】



【PTA 小型ポンプ操法】



【獅子組 獅子舞】



【小川中 吹奏楽部】

## 校長講評

それぞれの学年が、授業で、そして学校の外に飛び出して体験したことを工夫を凝らして、分かりやすくまとめ、みんなに伝えることができました。子どもたちは、このコスモス祭を通して、①人に伝える喜び ②練習し、できるようになる嬉しさ ③みんなと協力して一つのことを成し遂げる素晴らしさ ④ふるさと小川のよさ、を学ぶことができました。結びに、応援いただきました小川中学校吹奏楽部、PTA、獅子組、会場の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 日本一 心のあたたかい学校を目指して

11月は校内人権月間です。目的は、次の通りです。

- ①人権学習に取り組み、自分を大切にするとともに他の人も大切にすることを学び、その行動化を図る。
- ②授業での交流や友達との会話でのコミュニケーションを相手の気持ちや立場を考えてできるようになる。
- ③授業や諸活動での成果を人権集会で発表し合い、いじめ

や差別のない人権を尊重する学校を自分たちの手で作り上げていく児童を育てる。

11月16日には5・6年生がラ・ポートで「人権フェスタin小川」で水俣学習と平和学習の成果を発表し、差別やいじめ、戦争のない社会になるよう訴えてきたところです。

校内でも、思いやりの言動ができる児童を「ありがとうの木」に紹介したり、「いいこと見つけ」を全校で行い校内放送で紹介したりしています。

12月12日には人権集会を行い全校児童に学習の成果等を発表してもらいます。家庭でも、おもいやり等について、お話しをしていただくとありがたいです。

\*\*\*\*\*

## 地域とともにある学校「熊本版コミュニティ・スクール」

小川小学校は、どこよりも学校と家庭・地域と連携協力しながら子どもたちの教育を進めていくことを大切にしている学校を目指しています。ですから、本校は、熊本版コミュニティ・スクールとして、学校評議員さん、区長さん、老人会長さんなど20人で教育懇話会という組織を作り、たくさんのご助言をいただきながら、保護者・地域の方々と連携・協働して児童の健全育成に努めているところです。その一貫として、地域の方々にゲストティーチャーとして子どもたちの指導をしていただいているのが、カルチャー教室です。

### カルチャー教室 11/10(日)



【将棋】



【ネイチャーゲーム】



【グランドゴルフ】



【生け花】



【昔遊び】



【パソコン】



【折り紙】



【調理】



【マグネット作り】